

マイナンバーカードの申請交付 マイナポイント申込支援

マイナンバーカードの申請交付は市民課窓口、マイナポイント申込支援はマイナポイント支援窓口にて受付します。

窓口延長：毎週水曜日 19時まで
(マイナンバーカード申請交付のみ)

休日開庁：3月12日(日)、25日(土) 9時～12時、13時～16時

問合せ先：市民課 ☎ 8720、
マイナポイント支援窓口 ☎ 8737



マイナンバーカード



マイナポイント

マイナポイント出張申請窓口

日時：3月4日(土)、5日(日)、
11日(土)、12日(日)
10時～16時
場所：アステシアかさい2階

マイナンバーカード 出張申請窓口

【アステシアかさい】
日時：3月18日(土)～26日(日)
10時～16時
場所：アステシアかさい2階

【確定申告相談会場】
日時：3月2日(木)、7日(火)、
9日(木)、14日(火)
9時～12時
場所：市民会館3階

※書類が足りない場合および20日(月)～24日(金)アステシアかさいにて申請分のマイナンバーカードは市役所窓口での受け取りになります。

マイナンバーカード申請の 持ち物 (②～④はお持ちの方)

- ①本人確認書類2点(運転免許証と健康保険証等)
- ②ID付個人番号カード交付申請書
- ③通知カードまたは個人番号通知書
- ④住民基本台帳カード

令和5年度から制度が変わります！

●変更点 (申請期間)

申請期間は定期券の利用のあった年度の翌年度4月から5月末までです。令和4年度までは4月から5月末までに申請、翌年1月から3月に実績報告を行っていただく流れ(手続き2回)でしたが、それらを翌年度4月から5月末までにまとめて行っていただく流れ(手続き1回)になります。

※例 定期券利用が令和5年度の場合

- ①令和6年4月～5月末に令和5年度の利用実績に基づき申請
- ②①に基づき令和6年8月頃に助成金交付

加西市在住で大学等に遠距離通学をする者に対し、通学定期券購入費の一部を助成する「加西市大学生等遠距離通学定期券購入助成金交付制度」の申請方法が令和5年度から変わります。

助成金額：定期券代の1/3(月額上限1万円)

※北条鉄道利用者は、粟生駅までの定期券代の2/3と粟生駅からの定期券代の1/2(月額上限1万円)を助成します。

申請方法：原則、オンライン申請となります。書面申請をご希望される方は、必要書類を市HPからダウンロードまたは人口増政策課窓口にお申し出ください。

注意事項：購入済みの通学定期券等の写しについては、写真撮影やコピーを行い確実に保管してください。紛失等された場合は、助成の対象外となります。

問合せ先：人口増政策課 ☎ 8700

市内在住の学生を支援します

市内に居住している市民が返還した奨学金の一部を補助する「加西市U・I・ターン促進補助金交付制度」の令和5年度の申請を受け付けます。

補助金額：前年度中に返還した奨学金の1/3(ただし、10万円を限度とし、前年度の住民登録期間が1年未満の者は、住民登録月以降の月数をもって按分する)。

申請期間：4月1日(土)～30日(日) ※継続して申請される方も再度申請してください。

申請方法：原則、オンライン申請となります。書面申請をご希望される方は、必要書類を市HPからダウンロードまたは人口増政策課窓口にお申し出ください。

対象者：①～④の要件を全て満たす方

- ①平成24年4月1日以降から奨学金の返還を開始した方、または平成24年4月1日以降に新たに加西市に住民登録した方で、引き続き加西市に住民登録があり、居住している方
- ②月賦、半年賦、年賦で奨学金(返還期間が9年以上のものに限る)の返還を行い、滞納していない方
- ③前年(令和4年1月1日から12月31日まで)の所得金額が300万円未満の方
- ④市税等の滞納がない方

問合せ先：人口増政策課 ☎ 8700



詳細はこちら

遠距離通学者の定期券購入費を助成

返還している奨学金の一部を助成

あんなことやこんなこと、いま街角で一番輝いている話題をお知らせください。取材に伺います。問合せ先：秘書課 ☎ 8701



下里小 三ツ星カレーのレシピを開発

1月24日、下里小学校の5・6年生がカレーの試食会を行いました。「スペシャル三ツ星カレーを作ろう!」をテーマに、商品化を目指してカレーに適した米、地産の食材、栄養、隠し味などを研究。この日は2回目の試食会であり、「野菜のゆで時間や大豆ミートに使う豆腐の種類を変えたら、前回よりおいしくなった」と児童はにこやかに話しました。



歴史を体感 北条小 中富条里遺跡を見学

加西インター産業団地4工区内にある、中富町の中富条里遺跡から弥生時代後期の集落跡や土器が見つかったことから、市教育委員会は、市内小学校の児童らに公開を行いました。高見瑠花さん(北条小6年)は「土器の実物は初めて見た。弥生時代のものが残っていてすごいと思った。当時のくらしもわかった」と話してくれました。



「地球環境守るために」講演会開催

1月29日、市民会館にて環境講演会が開催され、兵庫大学の田端副学長の基調講演のほか、加西市から市長が脱炭素の取り組みを発表しました。また地域から九会地区ふるさと創造会議、北条高校が発表し、夢前高校の向山くんは環境ラップを披露し、主体性のある行動こそ未来を拓く鍵だと訴えました。



北条鉄道 7人目の運転士が誕生

平山智章さんが、北条鉄道7人目の自社養成運転士となりました。平山さんは長崎県出身。「憧れだった運転士になりたい」と転職を決意し北条鉄道に入社。入社2年目で、運転士になる夢を叶えました。セレモニーでは、花束の贈呈とハンドルの引き渡しが行われ、「北条鉄道の名に恥じない運転をしたい」と抱負を語りました。



熱戦! 加西ふるさとかるた大会

1月21日、図書館と加西市観光協会が共催し「加西ふるさとかるた大会」をアステシアかさいで開催しました。市内小学生14名が参加し、北条高校生が読み手となり、低学年・高学年で分かれトーナメント方式で対戦、優勝者を決めました。子どもたちは真剣な表情で44枚の札を取り合いました。



白竜こども園 猿回しの芸に園児ら歓声

子育て支援教室の親子と5歳児祖父母を園にご招待し、新春猿回し観覧を行いました。園児たちも目の前で披露されるパフォーマンスに釘付けでした。古くから「魔が去る」として縁起が良いとされ、お猿さんは神の使いとして大切にされてきました。難しい技にもあきらめず何度も挑戦するお猿さんから勇気やパワーをたくさんもらうことが出来ました。

